

令和4年度 台東区立台桜幼稚園グランドデザイン

**社会的背景**

- ・少子化
- ・核家族化
- ・生活スタイルの変化
- ・密を避ける新しい生活スタイル

**教育目標**

心も体も元気な子  
友達大好きやさしい子  
感じて考えやりぬく子

**教師のねがい**

- ・自分の思いを伸び伸びと出してほしい
- ・相手の思いや考えを受け入れながら、人と関わって遊ぶ楽しさを味わってほしい。

**本園の重点目標**

直接体験を重視し、人との関わりを楽しみながら、生命や自他を大切に  
する豊かな心づくりを推進する。

台桜幼稚園の具体的な取組

少人数園だからこそ 一人一人が輝く幼稚園に

**ラーニングストーリー**

学期に2回、幼児の育ちの履歴を写真と共に保護者と共有する。

- ・一人一人の幼児の育ちの変容を捉える
- ・幼児の育ちを家庭と共有する
- ・その時期の幼児の指導のポイントを捉える
- ・事例検討を通して、幼児を多面的に捉える



今後ますます変化が急速で、予測が困難な時代になりゆく社会の中で生きていく子供たちに対して、幼稚園では、幼稚園生活全体を通して、幼児期に生きる力の基礎を育むことが求められている。台桜幼稚園では、幼児が主体的に物事に取り組み、遊び込む経験が、考え、工夫し、深い学びにつながると考える。遊び込むために必要な要素を下記ととらえ（仮）保育を展開する。

主体性



伝える力



頑張る力

表す力

協調性



**体験を重視した保育**

- ・「やってみたい」「もっと知りたい」を引き出す直接体験  
(栽培活動の充実、地域散策 等)
- ・遊びの楽しさを伸び伸びと味わわせる環境の工夫

**学年を超えた関わり（台桜幼稚園の家族構想）**

- ・発達段階や実態に応じた知・徳・体のバランスの取れた体験の積み重ねと学年の枠を外した保育の展開
- ・教員同士の連携による、全園児への援助の実現
- ・園便りやホームページ、登降園時や保護者会を通じた、幼稚園生活と家庭生活との連続性の推進

**保護者・地域との連携**

- ・下谷警察署と連携した親子交通安全指導、防犯教室
- ・地域の方による獅子舞指導（谷中まつり）
- ・谷中小学校との連携



獅子舞披露（谷中まつり）



谷中小学校との連携